



SAGARA WOMEN'S
HEALTHCARE GROUP

■博愛会シンボルマーク
「命」や「個人」をシンボライズした、4つの図形。
その組み合わせが、人と人との支えあいや、医療、ホスピス活動を表しています。

社会医療法人 博愛会



相良病院

〒892-0833 鹿児島市松原町3-31

☎099-224-1800 fax099-224-3921

【休 診】土曜午後・日曜・祝日 www.sagara.or.jp

【診療時間】9:00~18:00

外来・入院

・乳 腺 科 ・甲状腺科 ・婦人科
・形成外科 ・緩和ケア科 ・腫瘍内科 ・循環器内科
・歯科口腔外科 ・病理診断科 ・放射線診断科
・麻酔科 ・糖尿病/内分泌内科 ・サイコオンコロジー科



お問い合わせ

相良病院 代表電話

099-224-1800

外来直通ダイヤル(受付時間/診療日 14:00~17:00)

2階外来 099-210-7621

3階外来 099-210-7821

5階外来 099-224-1810(プレストセンター)

がん相談支援センター(平日 9:00~17:30)

がん相談・医療相談・地域医療機関の問い合わせ

099-216-3360

ご予約

●予約センター 受付時間●月~金曜日 8:30~18:00
土曜日 8:30~12:00

外来(初診・再診) **099-224-0489**

ヘアケアステーション(9:00~17:00・土日祝休み)

099-219-1347

入院のご案内



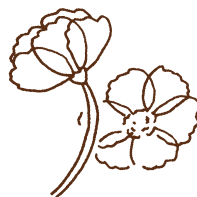
特定領域がん診療連携拠点病院(乳がん)
日本医療機能評価機構 認定施設
日本乳癌学会認定 研修施設



社会医療法人 博愛会

相良病院

入院治療を受けられる皆様へ



入院生活を少しでも安心して快適にお過ごしいただくために、
スタッフ一同心をこめてご支援いたします。
この冊子は、入院準備・入院生活の過ごし方・入院中、
退院後の支援体制のことなどご案内しております。
ご不明な点などがございましたら、お気軽に看護師にお尋ねください。

患者さんの権利と患者さんへのお願い

私たちは、「患者さんと共に歩む」を基本理念として、患者さんの人権を尊重し、患者さんと共に協働して医療を創り上げていきたいと考えております。

【患者さんの権利と私たちの取り組み】

*詳細につきましては、院内にも掲示しております。

患者さんは、固有の人格を持つ一人の人間として尊重されます。患者さんは、「十分な説明の下での自己決定権」「最善の医療を受ける権利」「診療の情報を受ける権利」「プライバシーの保護と秘密保持の権利」「療養や健康について教育を受ける権利」などがあります。私たちは、患者さんお一人お一人の権利の尊重に努め、十分な話し合いの下で良質な医療の提供ができるように努めます。

【患者さんへお願いしたいこと】

皆様の入院生活について、以下のことについてご協力お願いします。

- 1.ご自身の心身の健康に関する情報について、できるだけ正確にお知らせください。
- 2.疑問点など十分に相談されて、納得して、ご自身の医療に積極的にご参加ください。
- 3.他の患者さんの診療に支障をきたさないようにご協力ください。
- 4.研修医や医療を学ぶ学生などの研修などへの、ご理解とご協力をお願いいたします。
- 5.患者さんを正しく確認させていただくために、患者さんご自身にお名前を「フルネーム」でお伝えいただいています。

なお、医療安全などについてのご意見・ご相談は、医療安全管理室が対応しております。受付までお問い合わせください。

目 次

当院での入院治療	02
入院時お持ちいただくもの	02
入院当日のスケジュール	04
入院中の生活	04
設 備	05
付添い・お見舞い	06
入院中にお守りいただきたいこと	07
転倒転落をおこさないで、安全な入院生活を送る為に	08
個人情報保護	09
退 院	09
入院費用	10
高額療養費制度	11
がん相談支援センター	12
がん治療を支える専門医療	13
入院中・退院後のサポート	14
フロアガイド	15

入院生活のご案内動画を
こちらからご覧いただけます。



当院での入院治療

■治療を受ける前に

入院中のお口のトラブルを予防するため、必要に応じて事前に当院の歯科口腔外科を受診していただきます。

■手術を受けられる方へ

入院後お聞きになりたいことがありましたら、看護師や医師に遠慮なくご質問ください。また安心して手術を受けていただくために、手術担当看護師が手術前日、または手術当日に直接お部屋にお伺いして、手術室での様子や流れについてご説明させていただきます。

また、手術中の経過観察や安全のため、**ご入院前にマニキュア・ペディキュア・ジェルネイルは拭き取り、指輪も外してください。**

■手術当日のお付き添いの方へ

- 手術中
付き添いの方へ院内PHSをお渡しします。手術が終了しましたらPHSにご連絡いたしますので、院内でお待ちください。
- 手術終了後
医師よりご家族の方へご説明させていただきます。



■化学療法・放射線治療など他の治療を受けられる方へ

化学療法を受けられる患者さんには、初回入院当日に医師・薬剤師・看護師・管理栄養士から、治療について、治療中に気を付けていただきたいことなど、ご説明をいたします。

放射線治療を受けられる患者さんには、治療時間やパス通りクリニック〔放射線治療センター〕への通院の方法などご案内いたします。

他の治療を受けられる患者さんには、入院計画に沿ってご案内いたします。

入院時お持ちいただくもの

■ご準備いただくもの

入院当日に以下のものをお持ちください。



●入院手続きに必要なもの

<input type="checkbox"/> 入院申込書	<input type="checkbox"/> 同意書	<input type="checkbox"/> 診察券	<input type="checkbox"/> 保険証	<input type="checkbox"/> 印鑑
<input type="checkbox"/> 該当される方は、後期高齢者受給者証・高額療養費「限度額適用認定証」				
※高額療養費制度の申請方法はP11をご参照ください。				

●入院生活に必要なもの

<input type="checkbox"/> 歯ブラシ	<input type="checkbox"/> 歯磨き粉	<input type="checkbox"/> 石鹸	<input type="checkbox"/> シャンプー	<input type="checkbox"/> リンス	<input type="checkbox"/> ヘアブラシ
<input type="checkbox"/> タオル・バスタオル (2・3枚)・病衣 (レンタル有り)			<input type="checkbox"/> 湯のみ [コップ]		
<input type="checkbox"/> ティッシュペーパー		<input type="checkbox"/> 洗濯洗剤	<input type="checkbox"/> イヤホン	<input type="checkbox"/> 筆記用具	
<input type="checkbox"/> カーディガンなどの羽織		<input type="checkbox"/> 鏡 [術後の創部確認のため]		<input type="checkbox"/> お薬手帳	
<input type="checkbox"/> 現在服用中のお薬		<input type="checkbox"/> 履物 [かかとのある靴やゴム底で滑りにくいもの] 等			
<input type="checkbox"/> ドライヤー (貸出あり)		<input type="checkbox"/> パジャマ (リースもあり)		<input type="checkbox"/> タオル	

●手術に必要なもの

・乳腺科 [☆…入院後購入するもの]

<input type="checkbox"/> タオル 10枚ほど [うち5枚は白地か淡い色柄]	<input type="checkbox"/> ねまき ゆかた式 (レンタル有り)
☆ 手術用 紙ショーツ 1枚	☆ リブバンド [S・M・L・LL・3L]

・甲状腺科 [☆…入院後購入するもの]

☆ 手術用 紙ショーツ 1枚	<input type="checkbox"/> ねまき ゆかた式 (レンタル有り)
----------------	--

・婦人科 [円錐切除・レーザー蒸散術]

<input type="checkbox"/> 生理用ショーツ 2枚～	<input type="checkbox"/> 生理用ナプキン [夜用] 2枚
<input type="checkbox"/> 生理用ナプキン 適量	<input type="checkbox"/> ねまき ゆかた式 (レンタル有り)

・婦人科 [腹腔鏡下手術] [☆…入院後購入するもの]

<input type="checkbox"/> 生理用ナプキン [夜用] 2枚	<input type="checkbox"/> 生理用ナプキン 1～2枚 / 日 [入院日分]
<input type="checkbox"/> 腹 帯 2枚	<input type="checkbox"/> 清浄綿 7～10枚 / 日 [入院日分]
<input type="checkbox"/> ねまき ゆかた式 (レンタル有り)	

●アピアランスセンター

【場 所】 11階 (カドルハウス内)
【利用時間】 月～金曜 10:00～16:00
定休日:土曜、日曜、祝日

アピアランスセンターは、がんの治療による外見の変化に対処し、自分らしく日常生活を送れるようにサポートする場です。化学療法中に使える帽子や乳がん術後・再建後の補正用品、肌・爪のケア用品などを自由に見て、試すことができます。

女性スタッフが術後の傷跡などを考慮して下着選びのアドバイスをを行うなど、一人ひとり丁寧にお話をお伺いしながら、治療中も快適に過ごせるようサポートしています。

治療をはじめる前の段階から、外見の変化に対するご相談に応じておりますので、お気軽にご連絡ください。

●スヴェンソンさがらヘアケアステーション

【場 所】 1F
【利用時間】 月～金曜 9:00～17:00
定休日:土曜、日曜、祝日

スヴェンソン医療用ウィッグの試着・販売、さらに治療前後の自毛カットも承っております。

ウィッグについては、幅広い価格帯の製品を揃えており、ご試着体験は勿論、治療前-中-後の自毛のカットや頭皮ケアのアドバイスも承っております。

また、ご購入後は髪の変化に合わせたサイズ調整を無料でおこないますので、アフターケアもしっかりと、安心してお使い頂けます。

ご治療期間にあると便利な帽子やシャンプー剤、ネイルケア用品の取り扱いもございます。

入院当日のスケジュール

■受付時間

入院当日は、**10:30**までに1F 受付へお越しください。

※化学療法入院の場合は受付、検査・診療のあと、病室にご案内します。



■入院手続き

1F 入退院受付にて、入院申込書・特別療養環境室料同意書を提出の上、手続きください。

入院前のご準備として、歯科口腔外科などお立ち寄りいただきます。

下記の場合には、入院および手術日を延期させていただく場合があります。



・患者さんのご都合によりやむを得ず予約した日時までに入院することが出来なくなった場合

・入院患者さんご自身もしくは同居のご家族が感染症に罹患されている場合

ご不明点がありましたら、**外来看護師**までご連絡ください。(受付時間 14:00～17:00)

【2階外来】099-210-7621 【3階外来】099-210-7821 【5階外来】099-224-1810

入院中の生活

■入院中の一日の過ごし方



●面会時間 13:00～20:00

〔手術日、病状によってその場限りではございません。また感染症の流行時期には、面会を制限させていただく場合がございます。詳しくは相良病院ホームページをご覧ください。また患者様によっては食事制限のある方もいらっしゃいますので、食べ物のお見舞いはご遠慮ください〕

●看護師が時間毎に巡回いたします。ご心配ごとや気になることがありましたら、遠慮なくナースコールでお知らせください。お部屋にお伺いします。

■病 室

病室については、入院前にご希望のお部屋を確認させていただいておりますが、入院時の事情により、**ご希望に添えない場合、部屋移動をお願いすることがあります。**ご了承ください。

■入院着〔病衣〕

診察・処置等を容易に行うことができるように、前開きの形状の入院着をお持ちください。

病衣レンタルをご希望の方は、申込み用紙をご記入の上、受付にご提出ください。

■お食事

お食事をお楽しみいただけるように、水・木・金の夕食は特別選択メニューとして3つの献立からお選びいただけます。(特別メニュー追加料金 66円)

季節の行事食や食欲のない方のメニューなどの個人対応食もご準備しております。栄養指導や栄養相談を実施していますので、お気軽にご相談ください。

【食事時間】 朝食 7:30／昼食 12:00／夕食 18:00

※治療・検査等の理由によりお食事をお出しできない場合や食事時間を変更させていただくことがあります。また**食品の持込は衛生管理上、固くお断りさせていただきます。**

設 備

■セキュリティカード

エレベーター使用時には、セキュリティカードが必要です。なお紛失した際には、実費(3,300円)をご負担いただくことがあります。

■テレビ

テレビカードにてご利用ください。テレビカード1,000円で22時間使用できます。**大部屋ではイヤホンのご利用をお願いしております。**〔イヤホンはメディケアショップで販売しています。〕

■冷蔵庫〔有料〕 ※基本料金1日100円
テレビカードで使用できます。

■テレビカード販売機

1,000円札のみで使用できます。

【場 所】 8F・9F デイコーナー

【両替場所】 1F 受付／平日 9:00～18:00・土曜 9:00～13:00

カード残金がある場合は1F精算機で精算できます。

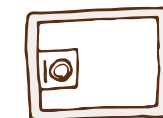


■簡易金庫

各ベットの床頭台にあります。専用の鍵をご使用ください。

鍵紛失の場合は実費(2,500円)をご負担いただく場合がございます。

あくまで簡易金庫ですので、多額の現金・貴重品の保管はご遠慮ください。



■コインランドリー

【場 所】 9F

【利用時間】 24時間利用可能

●洗濯機 1回200円〔約40分〕

●乾燥機 1回100円〔約30分〕

コイン、テレビカードにてご利用ください。



■日用品の自動販売機

【場 所】 8階病棟に入院・衛生日用品の自動販売機を設置しております。

【利用時間】 24時間利用可能

■図書室

【場 所】 11階カドルハウス内

【利用時間】 月～金曜 10:00～16:00(土日祝休み)

■シャワールーム

【場 所】8F・9F

【利用可能時間】

個室・多床室も、8時30分～17時00分までのご利用になります。
ご使用方法は、看護師が説明いたします。



■パウダールーム

【場 所】8F・9F

■飲料自動販売機

【場 所】1F・4F・6F・8F・9F・11F

付添い・お見舞い

■付添い

入院中、原則として付添いの必要はありません。但しご家族・患者さんのご希望があり、医師が必要と認めた場合に限りご家族の付添いが認められます。手続きは担当医師に相談の上、「家族在院許可願」を提出してください。また、**患者さんの状態により付添いをお願いする場合があります。** ※付添い時には当院の付き添い用ベッド、寝具をご利用いただきます。[有料]

■お見舞い

●面会時間 13:00～20:00

必ず1F 総合案内にて受付の上、セキュリティカードを受け取り、ご面会ください。面会の時間は患者さんの治療や静養、食事などを考慮しておりますので、ご協力をお願いいたします。ただし、手術日につきましては、手術時間等を考慮してご案内いたします。

●駐車場

博愛会専用立体駐車場や契約駐車場をご利用ください。
立体駐車場は入退院当日、手術当日ご家族の方1台に限り無料、お見舞いの方は、30分無料でご利用いただけます。
車高175cm、車幅205cm以内に限り駐車可能です。
それ以上のお車の方は看護師までお知らせください。



●付添い・お見舞いの方へお守りいただきたいこと

- ・長時間の面会や大勢での面会をご遠慮ください。
- ・病状などの事情により面会をお断りすることもあります。
- ・病室内での喫煙、飲食、飲酒、携帯電話のご使用はできません。
- ・熱や咳のある方、下痢などの感染症を疑われる症状のある方のご面会は、患者さんへの感染予防の観点からお断りいたします。小学生以下(12歳未満)の子どもさんの面会もできるだけご遠慮ください。
- ※感染症の流行状況により、面会制限の程度は随時変更いたします。
詳細についてはホームページでご確認ください。
- ・生花・生ものの持ち込みはご遠慮ください。

入院中にお守りいただきたいこと

■電気器具などの持ち込み

●携帯電話・PHS・パソコンの使用について

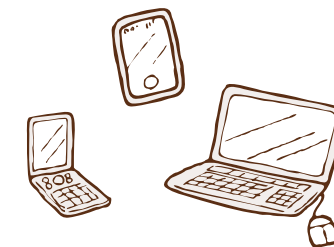
他の患者さんのご迷惑になるほか、医療機器の誤作動を招く恐れがありますので、下記のスペースでお使いください。

- ・各個室〔但し、医療機器使用中は不可〕
- ・病棟のラウンジやデイコーナー〔22:00まで〕

※病棟フロアではwi-fiが利用できます。

※その他の電気器具のお持ち込みは原則お控えください。
やむを得ず使用される場合には看護師にご相談ください。

※院内で撮影された画像等を用いたSNS発信の際には他の患者様や職員を撮影しない(含めない)ようお願いします。(患者さんや職員のプライバシー及び病院内における個人情報保護のためご協力をお願い致します。)



■気持ち良く入院生活をお過ごしいただくために

入院生活は共同生活でもあります。ご自身のみでなく他の患者さんも気持ちよく過ごせますよう、患者さんだけでなく、付添いの方、面会の方をご理解ご協力をお願いいたします。
病院のきまりを守っていただけない場合は、退院していただくことがありますのでご了承ください。

- 病院内では医師・看護師の指示をお守りください。
- 当院は屋内外を問わず敷地内は、禁煙となっております。
- 病院内での飲酒、ゲーム、その他迷惑になる行為は固くお断りしています。
- 病院内で大声を出したり、他の患者さんへの暴言暴力など固くお断りいたします。
- 病院内での販売勧誘は固くお断り致します。
- 廊下は静かに歩きましょう。
- 他の病室にみだりに出入りしないようにしましょう。
- 病院の設備、備品などを故意に破損させた場合には、弁償していただくことがあります。
- 職員への暴言や暴力、セクシャルハラスメントなどがあった場合は診療をお断りする場合があります。
- 災害時には職員の避難誘導に従ってください。
- 私物の洗濯は、自宅にお持ち帰りになるか、9Fコインランドリー(有料)をご利用ください。

転倒転落をおこさないで、安全な入院生活を送る為に

入院中は生活環境が変わる上に、筋力・体力の低下から、予想以上に転びやすい状況になります。思いがけなく転倒・転落事故が起こる事も少なくありません。

次のような事にご注意いただき、安全で快適な入院生活をお送りください。

①入院環境の注意点

- ベッド・床頭台の位置やベッドの高さは、看護師とご相談ください。
- ベッド周囲の設備の使用方法は、スタッフが説明しますので一緒にご確認ください。
- ベッドの上に立ち上がった時、身を乗り出して物を取ろうとすると危険です。
- ベッドや椅子に座る時は、深く腰掛けてください。
- ベッドから移動する際、つかまると倒れたり動いたりする不安定なもの（オーバーテーブルや床頭台や点滴スタンドなど）を支えにして立ち上がらないようにしましょう。
- 夜間トイレに行く時は、安全の為に枕灯をつけておきましょう。トイレへ行かれる時は、遠慮なく看護師にお知らせください。
- 車椅子へ乗り降りする時は、看護師へお知らせください。
- 床が濡れていると転倒する恐れがあります。水をこぼしたり、床が濡れていることに気が付かれた時には、看護師や看護補助者へお知らせください。



②体調の変化について

- 手術後、初めて動く時は必ず看護師がお付き添いいたします。
- 手術後や気分がすぐれない場合は、おひとりで動かれずナースコールでお知らせください。

③履物について

- ご準備頂きたい履き物
 - ・足元が安定している履きなれた靴タイプの履き物を御準備ください。
 - ・ご自宅で履いている運動靴やスニーカーなどをお持ちいただいても結構です。
- スリッパやサンダルなどの履き物は転びやすく危険です。
- 靴タイプの履き物、履きなれている運動靴などを準備しても、かかとを踏んで歩くことは危険です。



④お薬について

- 睡眠薬や精神安定剤など服用後に、フラフラすることがあります。
 - トイレなど動かれる際はご注意ください。
- ご心配なときは、ナースコールでお知らせください。



⑤運動について

- ベッド上での生活が長くなると、足の筋力が予想以上に低下します。
- ベッド上で、足のゆび、足首、膝の運動を行いましょう。



⑥もし、転倒された時は

- 転倒された時は、すぐに看護師にお知らせください。

⑦安全確保のために

- 患者さんの状態により、転倒転落の危険性が高くなった時は、ベッド柵・ベッドセンサーを使用させていただくことがありますので、ご了承ください。
- ご不明な点がございましたら、看護スタッフへお尋ねください。

個人情報保護

平成17年4月1日より「個人情報保護法」が施行されています。この法律では、個人が特定されるもの〔名前、生年月日、住所など〕は全て個人情報とみなされます。医療機関においてもプライバシー保護の観点から、他の患者さんやご家族、ご面会の方に患者さんの個人情報が安易に目に触れたり、聞こえたりすることがないように配慮、工夫をしなければならないとされています。但し、「患者さんの取り違え」などの医療事故を防ぐためどうしても患者さんの名前などが他の方の目に触れたり、聞こえたりする場合があります。

特に下記の点に関しては何卒ご理解いただき、ご協力のほどお願い申し上げます。

◎食札〔食事トレイの上の名札〕 ◎ベットネーム ◎医療業務に関わるナースステーション内の表示 ◎外出・外泊名簿 ◎シャワー・シャンプー室予約表 ◎ナースコールでの呼び出し

お部屋入口の氏名札やご入院中の面会、電話の取次ぎをご希望されない方はお申し出ください。

退 院

■退院日

原則的には病気や手術方法に基づき、入院時に退院予定日を決めさせていただきます。

■退院時間

9:30となっております。ご協力のほど宜しくお願いいたします。

■不用品処理

退院時に生じる不用品などは各自でお持ち帰りください。

■退院前のご説明

次回受診日、日常生活上の注意点について説明いたします。
わからないことがありましたら、遠慮なくお尋ねください。

■退院時のお支払い

退院の際に請求書を発行いたします。退院当日9:30より1Fの入退院受付に診察券とセキュリティカードをお出しになってお待ちの上、会計窓口または自動精算機にてご精算ください。
現金・クレジットカード・デビットカードでのお支払いができます。



※請求額の概算については退院の前日までにお知らせできます。

入院費用

当院は包括医療〔診断群分類〕による入院費用の請求方法となっております。

主な疾患別・手術別の入院治療に必要な費用は、おおよそ以下の通りです。

入院費用は、保険の種類・治療内容・患者さんの状態によって自己負担額が異なります。「高額療養費制度」のご利用をお勧めします。詳しくは次ページをご確認ください。

乳房再建・化学療法などにつきましては別途ご案内いたします。

■**入院費用のめやす** 個人によって異なります。詳しい計算方法は次ページをご確認ください。

令和5年度

手 術	入院日数	金 額 [3割負担]	金 額 [2割負担]	高額療養費適用平均金額(月額)	
				[70歳未満]	[70歳以上]
乳がん温存手術 [センチネルあり]	8日程度	22万円程度	15万円程度	10万円程度	6万円程度
乳がん手術 [郭清あり]	14日程度	30万円程度	20万円程度	10万円程度	6万円程度
インプラント 挿入術	10日程度	22万円程度	15万円程度	10万円程度	6万円程度
甲状腺悪性腫瘍	12日程度	26万円程度	18万円程度	10万円程度	6万円程度
甲状腺良性腫瘍	10日程度	16万円程度	11万円程度	9万円程度	6万円程度
バセドウ病	12日程度	22万円程度	15万円程度	9万円程度	6万円程度
婦人科 [円錐切除]	5日程度	8万円程度	——	8万円程度	——
婦人科 [レーザー蒸散術]	2日程度	5万円程度	——	——	——
婦人科 [開腹術]	10日程度	18万円程度	13万円程度	9万円程度	6万円程度
婦人科 [腹腔鏡下手術]	6日程度	18万円程度	——	9万円程度	6万円程度
婦人科 [子宮鏡下手術]	3日程度	8万円程度	——	8万円程度	6万円程度

●制度改定により、料金が変わることもあります。ご了承ください。

●表記金額には保険適用分、お食事代〔1食あたり460円〕を含みます。この金額はあくまでも目安であり、実際の費用は入院日数や診療内容によって異なることをご了承ください。

●個室の場合には、お部屋代が別途加算されます。

●入院費の計算は、健康保険法の定めにより、午前0時を起点に日数計算をいたします。
〔1泊2日の入院の場合の入院料・室料差額は2日分で計算することになります。〕

■会計の請求

入院費用は毎月ごとに清算し、退院当日に請求いたします。

月をまたいで入院・退院した場合は、前月分を退院当日か、当月11日～12日に請求いたします。

■診断書などのご依頼

診断書作成料金がかかります。退院日が決まりましたら、1階入退院窓口でのご依頼が可能です。また退院後のご依頼は、各外来受付にお申し出ください。

高額療養費制度

高額療養費制度は医療機関に支払った自己負担額が高額になったとき、同月内で定められた額を超えた分が払い戻される制度です。他の社会保障制度についてはリボン手帳をご参照ください。ご不明な点がございましたら、**医事課及びがん相談支援センター**とご相談ください。

●**高額療養費の「限度額適用認定証」申請先**は加入している医療保険の保険者ごとに異なります。
「70歳未満」「70歳以上」の区分や前年度所得、国民健康保険・社会保険・後期高齢者によって手続きは異なります。
詳しくは、ご自身が加入している保険者の担当窓口にお問い合わせください。

●対象となる領収書

1ヶ月間〔同月内〕に同一の医療機関で診察した費用の合計

※入院・外来、医科・歯科は別単位となります。

■70歳以上の場合の計算事例

②③の方は、「限度額適用認定証」を病院窓口に提出しておく、窓口の支払いが自己負担限度額となります。

⑤⑥の方は、「限度額適用・標準負担額減額認定証」を病院窓口に提出しておく、窓口の支払いが自己負担限度額となります。

70歳以上75歳未満の方は、病院窓口に高齢受給者証のご呈示をお願い致します。

令和5年度

適用区分		自己負担限度額(月額)	所得区分
現役並 所得者	①現役並みⅢ (標準月額83万円以上)	252,600円+(総医療費－ 842,000円)×1%	自己負担が3割の人
	②現役並みⅡ (標準月額53万円以上)	167,400円+(総医療費－ 558,000円)×1%	
	③現役並みⅠ (標準月額28万円以上)	80,100円+(総医療費－ 267,000円)×1%	
一 般	④標準報酬月額26万円以下	57,600円	現役並所得者、住民税非課税者以外の人 (後期高齢者は一般Ⅱ、一般Ⅰ)
住民税 非課税等	⑤Ⅱ住民税非課税世帯	24,600円	世帯主および世帯全体が住民税非課税
	⑥Ⅰ住民税非課税世帯	15,000円	Ⅱであって、さらにその世帯の所得が一定基準以下

※表記金額にはお食事代〔1食あたり460円〕を含みません。

(住民税非課税の方等のお食事代は別料金となります)

■70歳未満の場合の計算事例

あらかじめ治療を受ける前に「限度額適用認定証交付申請」手続きをし、交付された認定証を入院時に病院窓口提出しておく、窓口の支払いが自己負担限度額となります。

令和5年度

適用区分	自己負担限度額
①標準報酬月額83万円以上	252,600円+(総医療費－842,000円)×1%
②標準報酬月額53万～79万円	167,400円+(総医療費－558,000円)×1%
③標準報酬月額28万～50万円	80,100円+(総医療費－267,000円)×1%
④標準報酬月額26万円以下	57,600円
⑤住民税非課税者	35,400円

※表記金額にはお食事代〔1食あたり460円〕を含みません。

(住民税非課税の方等のお食事代は別料金となります)

がん相談支援センター

がん相談支援センターでは専門の相談員が、がん相談、不安やストレスの相談、在宅療養相談、地域連携、緩和ケアなどあらゆる相談に応じております。私たちは、治療のさまざまな段階で、お力になれるように支援したいと考えています。また、乳がん以外のがんにつきましても、相談に応じておりますのでどうぞご利用ください。

【場 所】1F（エレベータホールとなり）

【受 付】9:00～17:30

ご自身でお越しになれない場合でも、看護師・医療ソーシャルワーカー・臨床心理士が病室へ伺います。最寄のスタッフまで、お申し出ください。

※相談料は無料。相談内容は秘密厳守いたします。

たとえば、こんなときにご利用ください。

- ・病気や治療についての不安
- ・仕事の再開や継続での気がかり
- ・体のつらさや気持ちのつらさを誰かに話したい
- ・訪問看護などの、在宅サービスを利用したい
- ・高額療養費制度や生活保護等の福祉制度について知りたい
- ・介護保険の申請や利用をしたい、福祉施設や医療機関について知りたい
- ・セカンドオピニオンを受けたい、…など

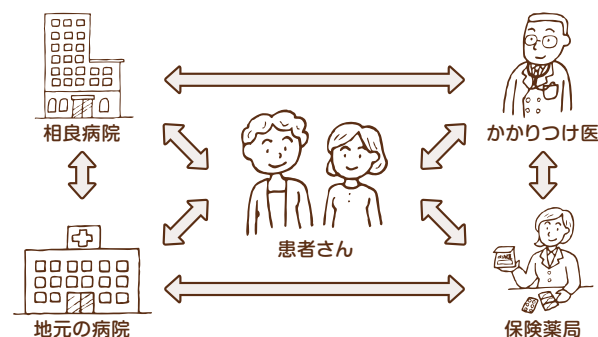
■サポーターケア（緩和ケア）

がんと診断された時、治療の経過などさまざまな場面でのつらさやストレスに対して、早い段階からがんの治療と共に緩和ケアを提供しています。医師・看護師・医療ソーシャルワーカー・公認心理士・薬剤師・理学療法士・栄養士・リンパ浮腫セラピストなど多職種がチームでお一人お一人の状況に合わせて支援いたします。また、必要時は、地域の医療機関と連携を図りながら、外来から入院・在宅まで継続した支援を行っております。

■地域連携・在宅療養支援

手術・治療を受けられた方は、手術後長期にわたり定期的な診察や検査を受けることが望まれます。専門病院である当院とかかりつけ医と連携しながら診療を進めていくことができます。また化学療法中の採血や副作用の対応など、地元の病院と連携をとり、患者さんにとってできるだけ負担が少なくなるよう支援をしております。どうぞご相談ください。

また、治療の状況によっては、ご自宅での療養支援が必要な場合があります。そのような場合もご相談ください。



がん治療を支える専門医療

当院では、がん治療に伴うさまざまな状況に対応するために専門スタッフが対応しています。お気軽に医療スタッフにご相談ください。

■リンパ浮腫治療

わきの下のリンパ節郭清を受けた方は手術後、リンパの流れが悪くなりむくみが出る可能性があり、手術した手や腕にむくみが出た状態をリンパ浮腫といいます。当院では専門のセラピストがリンパ浮腫の予防プログラムを行い、浮腫が起こった方に対しては複合的治療法を実施しています。

■がんリハビリテーション

乳がんの手術や治療後に生じる腕挙上の不良や、全身の機能低下・体力低下に対して改善を図り、元の生活を送れることを目的としたリハビリテーションを行っています。リハビリテーションは、医師の指示のもと、乳がんのリハビリテーションに卓越した理学療法士、作業療法士が行っています。

■遺伝相談

乳がん・卵巣がんのうち5～10%においては遺伝の影響を強く受けて発症したのではと考えられたものがあり、これを「遺伝性乳がん・卵巣がん」といいます。「遺伝性乳がん・卵巣がん」であるかの可能性を正しく診断するには、遺伝専門の医師の診断が必要です。遺伝専門の医師や看護師、遺伝カウンセラーがプライバシーに十分配慮して、相談に応じております。

■がんゲノム医療

乳がん治療中の方々にプレジジョン・メディシンを提供するための専門外来です。遺伝子パネル検査を行い、その結果に応じて薬剤を選択し、効果的にがん細胞のコントロールを図ることを「プレジジョン・メディシン（precision medicine:高精度医療、精密医療）」と呼びます。主に進行乳がんもしくは転移再発された乳がんの方々が対象となります。

■緩和ケア

がん治療に伴うつらさに対応し、治療に取り組めるように、また、少しでもご自分らしく日常生活を過ごしていただくことができるように、当院では、早い段階から診療科と緩和ケア科が協働して治療に取り組んでいます。

■歯科口腔外科

がん治療中は口内炎、味覚異常、ドライマウス、顎骨の炎症などのトラブルが起こりやすく、悪化すると、がんの治療自体を延期したり、中断せざるを得ない場合があります。

歯科口腔外科では、こうしたお口の中のトラブルの予防や治療を行い、安心・安全にがん治療を続けることができるように、がん治療の支持療法としての口腔ケアを提供しています。



入院中・退院後のサポート

当院では治療を受けておられる患者さんのために継続したサポート体制を整えています。いつでもご自由にご利用ください。

■カンサーケアリングセンター「カドルハウス」

【場 所】 11階

【利用時間】 10:00～16:00（土日祝休み）

「優しく抱きしめる 寄り添う」「心を落ち着ける」という意味のあるカドルハウスは、入院中にいつでも訪れることができる患者さんのためのスペースです。桜島と錦江湾を眺めながらゆっくりとお茶を飲んだり、経験を積んだ医療者に治療や暮らしの気がかりを相談することができます。また、ライブラリーの本を読んだり、乳がん体験者と話をしたり、患者さん同士で語り合うこともできます。治療と生活に役立つプログラムも無料で開催していますので、お気軽にご参加ください。

【プログラム例】

院長と語ろう、栄養教室、カドルカフェ、アピアランス教室など。

■勉強会 ～がんと上手に付き合って生活をしていくためのケアプログラム

「栄養教室」「リンパ浮腫教室」「乳がん術後のリハビリテーション教室」「術後ケア教室」「乳がん集中講座」など、がんとその治療や日常生活の過ごし方のヒントなどについての講義と体験型研修を開催しています。またリボン手帳では治療や定期検診、退院後の日常生活で役立つ情報を掲載しています。検査や治療の記録としてもご活用ください。

■同じ悩みを持つ患者さんのための集い

「リンパ浮腫」「若い世代（AYA世代）」「再発治療中」などの同じ悩みをもつ方々の集いを定期的で開催しています。

■がんの親を持つ子どもさんのケア

親のがんに対するストレスに対処する力を高めるための子供のためのグループプログラム「CLIMB®プログラム」を行っております。

なお、子どもさんへどのように病気について伝えるかなどご心配なことについては、随時ご相談に応じております。ご遠慮なくご相談ください。カドルハウスでは個別相談も行っています。

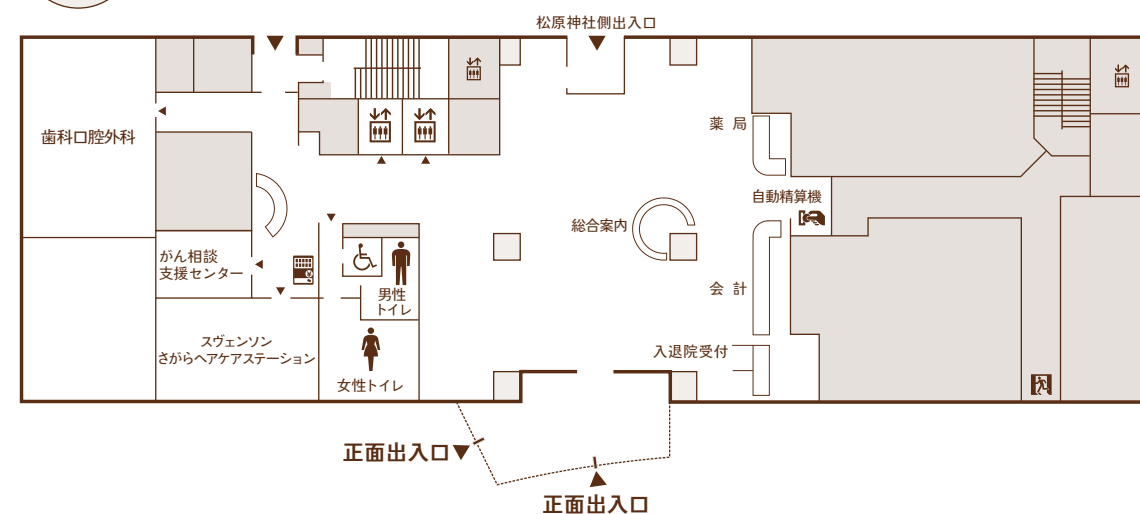


フロアガイド

11F	はくあいホール・カドルハウス・ライブラリー・宙の庭・アピアランスセンター
10F	緩和ケア病棟
9F	病 棟・コインランドリー
8F	病 棟・日用品自動販売機
7F	手術室・病理部
6F	リハビリテーション室・リンパ浮腫治療室・フレックスルーム・ラウンジ・家族控室
5F	外 来・プレストセンター
4F	外 来・循環器内科・放射線診断科・画像診断センター・生理機能検査センター
3F	外 来・化学療法センター
2F	外 来・採血室・ロビーギャラリー
1F	歯科口腔外科・総合案内・会 計・入退院受付・薬 局 がん相談支援センター・スヴェンソンさがらへアケアステーション・トモニワカフェ

1F

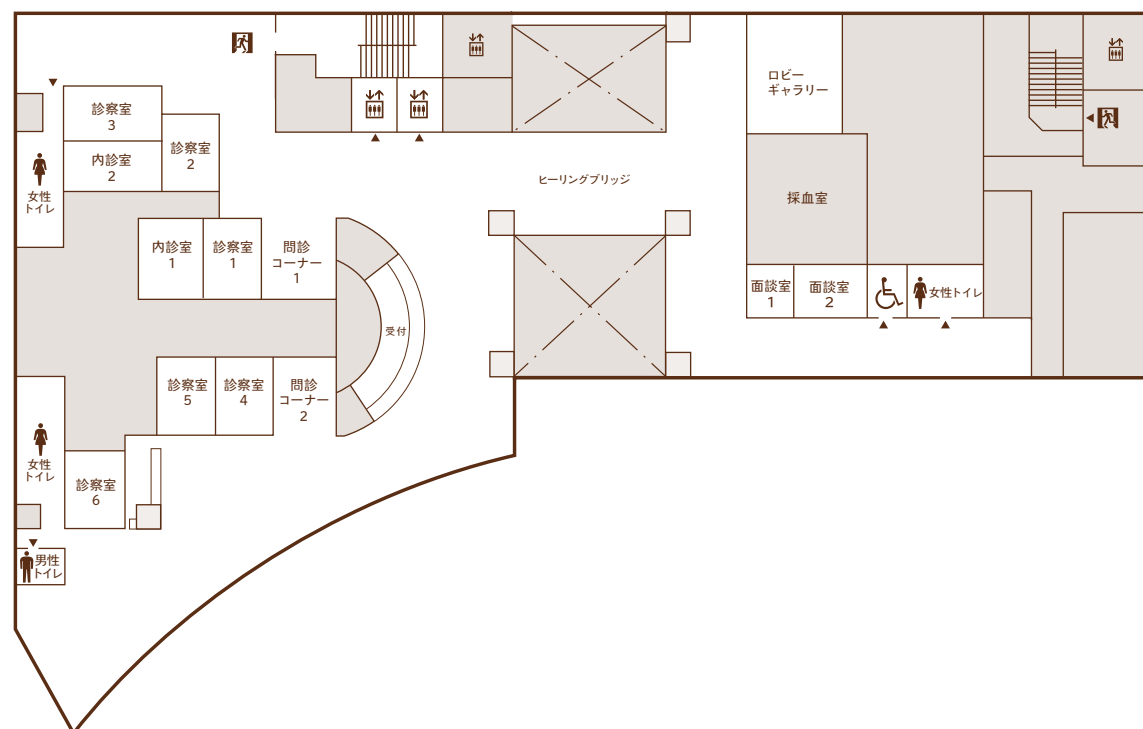
総合案内・会 計・入退院受付・薬 局・がん相談支援センター・歯科口腔外科



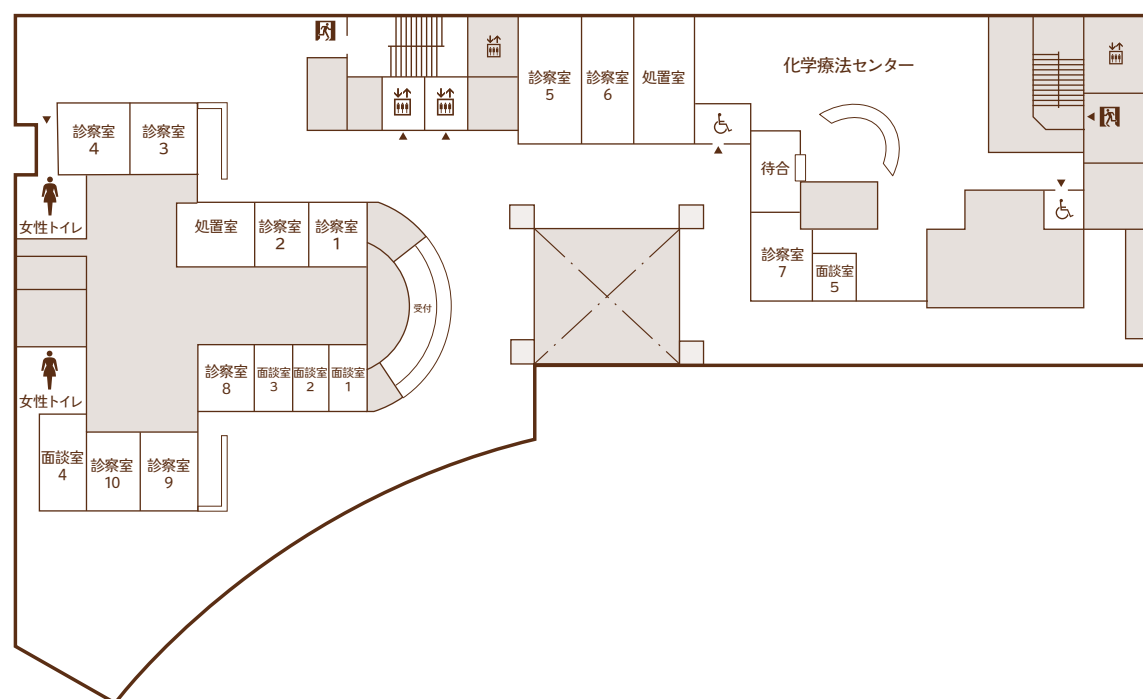
♿ マークのトイレは、
男性、女性、どなたでも
ご利用いただけます。

2F

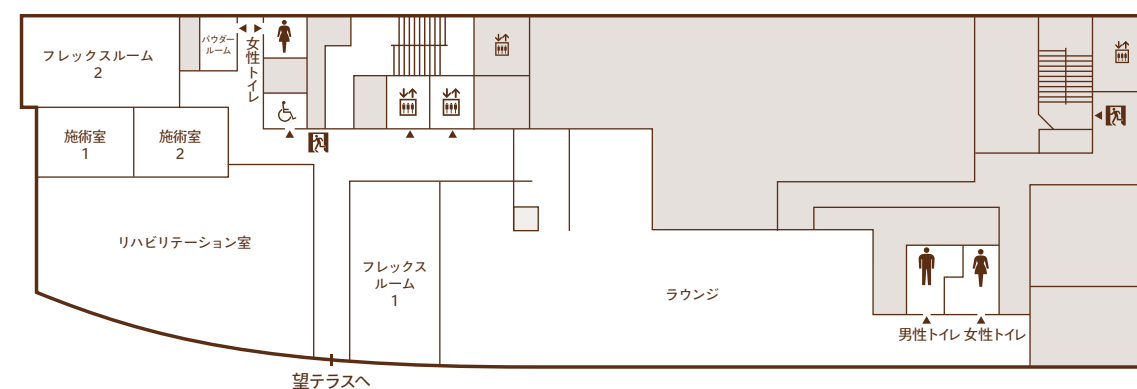
婦人科・甲状腺科・糖尿病/内分泌内科・色素性皮膚疾患外来・採血室



3F

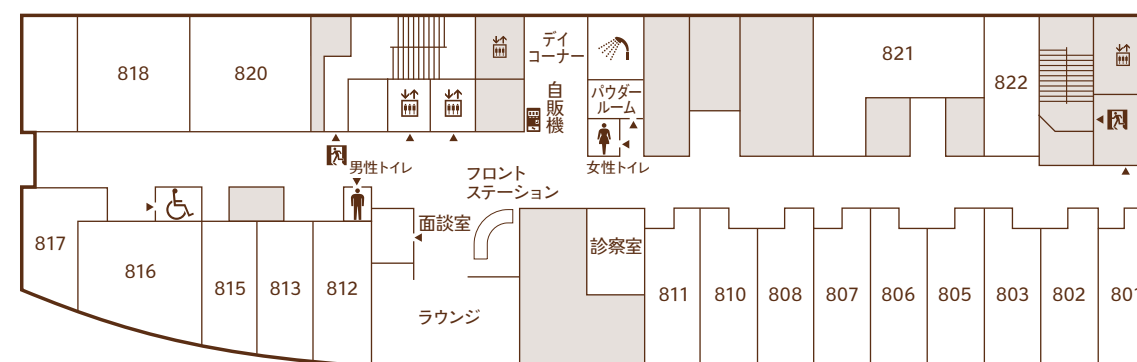
乳腺外科・形成外科・緩和ケア科
腫瘍内科・麻酔科・化学療法センター・サイコオンコロジー科

6F

リハビリテーション室・フレックスルーム・施術室
ラウンジ・望テラス

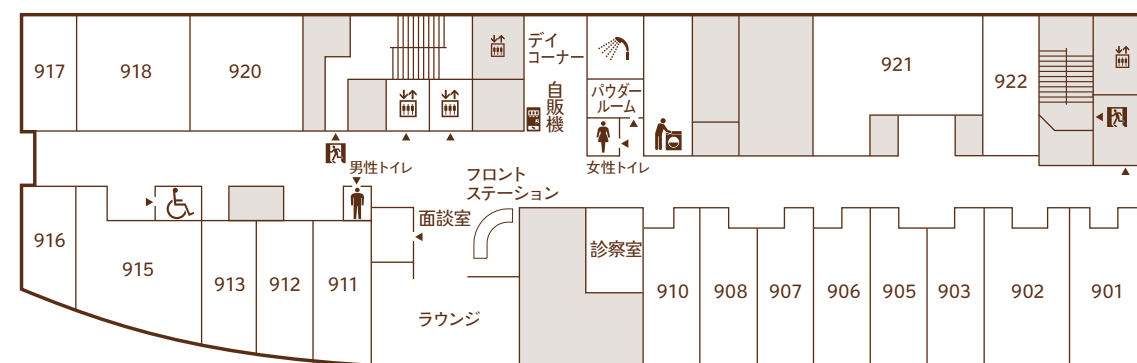
8F

病棟801～822



9F

病棟901～922



♿マークのトイレは、
男性、女性、どなたでも
ご利用いただけます。